

子ども会 栃木

2016.2
第9号



ねがみもちパーク

なす高原自然の家



CONTENTS

・会長あいさつ …………… 1	・子ども会活動報告 …………… 6
・県子連事業報告 …………… 1・2	・安全共済会 Q&A …………… 7
・助成金交付事業活動報告 … 3・4・5	・インフォメーション …………… 7



「育成会の力を結集しよう」

一般社団法人 栃木県子ども会連合会
会長 内藤 進

県下全域の14万5千名の子ども会育成会の皆さま、県子連に対しましてのご理解、ご協力に感謝申し上げます。

さて、現在子ども会活動、育成会活動の活動マニュアル本である、「子ども会マニュアル」を平成27年4月より、改定、見直し作業を続けております。

新たな活動指針となる様、指導委員会、広報委員会、総務委員会、事務局の総力を結集して、平成28年11月の刊行を目標に改定作業を続けております。会員の皆さまにマニュアル本として活用いただきます事を念頭に、鋭意推進して参ります。

次に、平成27年5月の定時総会において、県子連会費改定が承認され、平成28年度より1人当たり県子連運営費が80円から130円となり、全子連安全共済掛金等70円を含めて200円の会費徴収となります。改めて市町子連会長の皆様、会員の皆様にご挨拶申し上げます。

今回の会費改定により、より安定的で、継続的に、今まで同様活動を展開することが可能となりました。

子ども会に対して、育成会に対して「何が出来るか、何が必要か」を、理事会、市町子連会長会議、会長との懇談会、本部執行部を通して、議論を深めていきたいと考えております。

県下関係者を総動員して、子ども達の未来と、育成会のあるべき姿を模索していく所存です。

子ども達が自立し自律でき、生き抜く力を養うために、私達は日々活動を展開してゆこうではありませんか。

今後も平成27年度同様、平成28年度も宜しくお願い致します。

全国子ども会連合会 設立50周年記念式典 (第49回全国子ども会育成中央会議・研究大会)

全子連は、平成27年8月に設立50周年を迎え、10月17日～18日に群馬県渋川市伊香保町にて記念式典が開催されました。開会式・基調講演・表彰式・情報交換会などが行われ栃木県子連からは内藤会長ほか17名が参加し、指導委員の秋山黎明ご夫妻が全子連より表彰されました。

設立50周年記念基調講演

『地域教育の再生』 汐見 稔幸氏 (教育学者 白梅大学学長)



第48回関東甲信越静地区 子ども会育成研究協議会

平成27年10月18日(日)～19日(月)

群馬県渋川市伊香保温泉(ホテル小暮)にて、「第48回関東甲信越静地区子ども会育成研究協議会」が開催されました。栃木県子連からは内藤会長ほか17名が参加し、指導委員の村上祥子さんが功労者として表彰されました。



【研究部会】

- ◆第1部会 上毛かるたの発展の歴史と体験講習
- ◆第2部会 「子ども会5分間KYT」どう広めるか
- ◆第3部会 子ども会安全共済加入者増にどう取り組むか
- ◆第4部会 連合組織としての都道府県・市町村の連合育成と単位育成会のパイプをどう太くするか
- ◆第5部会 子ども会活動とは何か・・・原点に戻ろう

栃木県子連から参加した方々も5部会に分かれて活発な意見交換が行われました。

部会は、「ワールド・カフェ形式」という参加者が軽食を取りながら意見交換をするユニークな話し合いで行われました。この方式は各テーブル毎にテーマを設定し、ホスト1名を残して発言者がテーブルをラウンド(移動)していきます。自由でオープンな雰囲気の元でリラックスして参加者全員の意見を共有できる新しいスタイルの話し合いです。



内藤会長

県北 那須



県央 日光



県南 小山



講師：兵藤一成氏



指差し確認「よし!!」



柳田副会長



指差し確認「よし!!」

◆◆◆ 県子連会長との懇談会 ◆◆◆

- ◎**県南地区** 6月3日 小山市中央公民館 参加者 23名
 - ◎**県央地区** 6月10日 日光市大沢地区センター 参加者 9名
 - ◎**県北地区** 6月17日 那須町「ゆめプラザ・那須」 参加者 18名
- 県子連会長との懇談会が、県内を3ブロックに分けて開催されました。日頃の子ども会活動における問題点や県子連に対する要望など活発な意見交換が行われました。

平成 27 年度

◆◆◆ KYT 初級指導者養成講習会 ◆◆◆

6月14日(日) 小山市にて開催される。38名の方に修了証が全子連より交付されました。

27年度のジュニア・リーダーの活動を振り返って

県子連指導委員ジュニア・リーダー担当主任 佐藤和也

県子連として、ジュニア・リーダー養成のために2つの事業を行いました。

5月末にリーダー研修会を、日帰りで大平町「ねすみもちパーク」で開催し、ジュニア・リーダー11人、スタッフを含め総勢28人の参加がありました。手作りピザや飯盒による炊き込みご飯作り、そしてレクリエーションを通しての仲間作り等、短い時間ではありましたが交流を深めることができました。そして10月末にはリーダー大会を、1泊で「なす高原自然の家」で行い、ジュニア・リーダー7人、スタッフを含め14人の参加がありました。KYT研修、秋空のもとハイキング、夜にはキャンプファイヤー、そして、翌日はうどん作りと種々のプログラムを通して、自分の考えを話したり、相手の話を聞いたり、仲間と協力することの大切さ等々、リーダーとして改めて考える時間が持てたのではないかと感じています。

また交流・研鑽事業としての関東甲信越静地区ジュニア・リーダー大会に、静岡県富士山の麓、朝霧高原に県内より6人のジュニア・リーダーが参加しました。他県のジュニア・リーダーとの交流、ウォークラリーでの道中、そしてスタッフ・大人への取材による質問/応答のコミュニケーション力の学び等々、今までと違ったプログラムを体験することによりリーダー力の向上に役立ったことと感じています。

なお上記3件の活動内容については、県子連のホームページに掲載されていますので、是非一度ご覧ください。その中で、参加したリーダーからは、「もっとたくさんのジュニアに参加してほしい」「他のジュニア・リーダーとの交流をしたい」という声がありました。

子ども達を取り巻く環境はますます多様になっているようで、研修会への参加人数も減少しています。このような事業を県子連として実施していることを多くの人に知ってもらいたい、多くのリーダーに参加してもらいたいと切に願っています。来年も同様の事業を計画していますので、関係各位におかれましては是非多くのリーダーへの参加の呼び掛けをしていただいて、研修会参加の機会を増やしていただければと思っています。今後ともよろしくお願いいたします。



～ 子ども会活動報告 ～

山前ふれあいまつり

実施場所：足利市山前小学校
地区：足利市山前地区
開催日：平成27年10月25日(日)
テーマ：地域の子どもは地域で育てる
概要：足利市山前地区育成会では、5年前から、毎年関係諸団体と連携して、「地区文化祭」と合同で「山前ふれあいまつり」を開催。地域の方々にも楽しんでいただいています。
 山前小学校PTAでは、役員のみなさんがスライムなどのブースを、また、西中学校PTAでは、子ども達が直接体験できる綿菓子ブース等を展覧していただきました。
 育成会では、焼きそば、射的など子ども達の欲求(食欲・冒険など)を満たすブースを担当して盛況でした。



地元、足利が発祥の八木節



地元、大原神社のお神楽

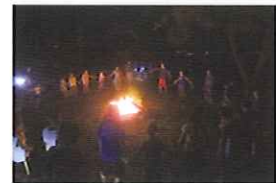


夏休みサマーキャンプファイア

実施場所：自然休養村センター(塩谷町)
地区：塩谷町
開催日：平成27年8月5日(水)
参加人数：ジュニアリーダー22名・町内の小学生・保護者26名
テーマ：親子で楽しもう
概要：毎年、町子連主催で親子を対象にした活動を行っています。今年は塩谷町、宮城県女川町ジュニアリーダーズクラブと共催でキャンプファイアを開催しました。

子ども達の声：「東日本大震災以降『トムソーヤ's キャンプ』ができず、キャンプファイアなどに参加する機会がないので、貴重な体験で楽しかった。」「ジュニアリーダーズがやるレクが楽しかった。」などの意見が多くあがりました。

指導者の声：「育成会の活動でもなかなかキャンプファイアをやらないので、営火長の経験ができてよかった。子ども達と一緒に楽しむことができた。」「子ども達、ジュニア達のきらきらと輝く笑顔が見られたので、このキャンプファイアをやったよかった。」



親子ふれあいまつりバス旅行

実施場所：キッザニア東京
地区：下野市国分寺地区
開催日：平成27年8月7日
参加人数：45名
テーマ：夏休みの思い出
概要：夏休み期間中、親子で大型バスに乗って小旅行。違う小学校の方とも交流を深められ、忙しいお父さん、お母さんとの夏の思い出作りのお手伝い。

今年は約130名の応募の中から抽選で45名選出。

子ども達の声：
 ・大型バスでお母さんと一緒に遠足しているみたいでうれしかった。
 ・色々な仕事があって、どれにしようか迷って時間が足りなかった。
 ・お金の大切さ、時間の上手な使い方が分かった。

指導者の声：
 ・バスの移動だったので、渋滞など少し時間がかかったが、乗換などないのでスムーズに移動できた。
 ・違う小学校の保護者の方と知り合えるきっかけになった。
 ・なにより子どもたちがとっても楽しそうで、自分自身も楽しかった。
 ・楽しみながら社会のしくみを学んでもらえたと思う。



高根沢町子ども会リーダー研修会

実施場所：宇都宮市冒険活動センター

地区：高根沢町

開催日：平成27年7月25日（土）から26日（日）まで

参加人数：参加児童60名、引率者15名、
リーダースクラブ8名、事務局3名

テーマ：子ども会の新たなリーダー育成

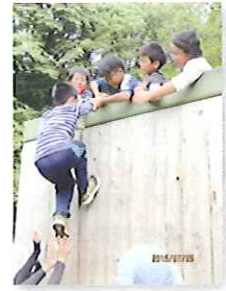
概要：普段の生活と違う環境の中、イニシアティブゲームや野外炊飯などを体験することで、問題解決のために自分で考えて行動し、仲間と相談しながら班をまとめる力が子ども達に身につく。そして子どもたちがリーダー研修会の経験を活かし、各子ども会の中心的な役割を担うことを期待する。

子ども達の声：・みんなと協力すればどんなことでもできるということがわかったし、違う学校の人とも協力することで絆を深めることができた。

・リーダー研修会でリーダーとはどういうものか知ることができた。リーダーになってみんなをひっぱっていきたい。
・はじめはできなくても、どこが違ったか気付くことが大切だということがわかった。

指導者の声：・子どもたちの団結力を高めていく、とても有意義な時間でした。イニシアティブゲームでは、達成後の子どもたちの表情がいきいきとしており、引率者としても子どもたちのそういった変化をすぐ近くで見ることができ感動しました。

・「気持ちが一つになる為には、どう考え、どう行動すべきか」これから先の人生のいろんなシーンで直面することと思います。見守っている側も良い経験となりました。



第52回 間々田地区子ども会育成会連合会夏季球技大会

実施場所：小山市間々田市民交流センター

地区：小山市間々田地区

開催日：ドッジボールの部：平成27年7月18日

野球の部：平成27年8月1日

参加人数：ドッジボールの部：332名

野球の部：64名

テーマ：夏季球技大会

概要：毎年、間々田地区内に住む小学生の男女を対象に、競技を通じて子ども達の体力の向上及び健全な育成に寄与するとともに、子ども達の交流を深めながらスポーツマンシップの基本となる相手を思いやる気持ちを大切にすることを目的とした、ドッジボール大会と野球大会を実施

子ども達の声：【ドッジボールの部】

みんなで力を合わせたことで優勝できたことが思い出になった。昨年優勝したチームに、予選の最終試合で勝てたのが心に残った。速いボールをキャッチ出来て嬉しかったり、試合開始後すぐにボールに当たって悔しかったが、楽しかった。

【野球の部】

暑い中の試合だったが、打線も繋がり楽しんでプレーすることが出来た。

一年生から野球を続けてきたが、友達との協力や色々な事を学べた事を家族にも感謝したい。

この経験を生かして中学へ行っても頑張りたい。

指導者の声：ドッジボールに参加した子ども達、学童野球に参加した子ども達、皆それぞれ、夏の暑さに負けないぐらいのパワーを発揮してくれた。ドッジボールは1年生から6年生までが一丸となれる球技で、かつ、レクリエーションの要素も兼ね備えたスポーツでもあるので、ドッジボールの部は、子ども同士の関係を一層深める良い機会になった。野球の部は、参加した子ども達、中でも6年生にとっては最後の大会だった。大会終了後、参加した子ども達から、楽しかったことや感謝の気持ちがよく伝わってきた。この大会が良い思い出となるだろう。



宿泊学習

実施場所：国立那須甲子青少年自然の家（福島県白河郡西郷村）
地区：小山市絹地区
開催日：平成27年8月2日（日）～3日（月）
参加人数：39名（児童21名）
テーマ：自然体験と集団行動
概要：絹地区にある梁・福良・延島小学校の6年生を対象として、自然体験や仲間との生活体験を通して生きる力を育てる。

子ども達の声：ハイキングは、途中で雷雨のため中止になり残念でしたが、沢歩きはできて、自然と触れ合い豊かな気持ちになりました。

キャンプファイヤーは、指導員の方と準備から一緒に行い、みんなで行ったゲームは楽しい思い出となりました。野外炊飯は、カレーライスを作りました。みんなで協力して、火おこしから行い、とてもおいしくできました。日頃の食事の支度の大変さも分かり、これからは、家での手伝いもしていきたいと思いました。

指導者の声：子ども達が様々な体験をとおして、夢中で生き生きとした姿が見られ、とても素晴らしい体験ができました。また、子ども達の素晴らしい笑顔も見られ、中でもキャンプファイヤーは、子どもと保護者が一緒にゲームを楽しむことができ、良い時間が取れたと思います。



つくばエキスポセンター&茨城空港へ行こう！

実施場所：茨城県つくばエキスポセンター、茨城空港
地区：栃木市岩舟地区
開催日：平成27年8月7日（金） 午前8時～午後6時
参加人数：37人（小学生12人、未就学児9名、大人16人）
テーマ：「親子で思い出に残る夏休みを！」をテーマに、親子関係や科学の目（芽）を促す目的で実施。

概要：子どもの夏休を利用し、親子で一緒に楽しめる、つくばエキスポセンター・茨城空港・大洗めんたいパークを見学。

子ども達の声：つくばエキスポセンターの「子ども向けプラネタリウム」は、いろんな星座の説明が分かりやすく紹介されていておもしろかった。星座に興味を持った。

・茨城空港の飛行機が飛び立つところを見ることができてよかった。

・飛び立つときの音があまりに大きくてビックリした。

指導者の声：栃木市に合併したことにより、今まで出来なかった市有バスでの旅行を計画した。参加料もおさえることができ、楽しい夏の思い出の手助けができたと思う。



子どもフェスティバル

実施場所：栃木市寺尾公民館
地区：栃木市寺尾地区
開催日：平成27年8月1日（土）
参加人数：159名
概要：子ども会長（中学生）が企画、運営をした。今年リアル鬼ごっこや、昔の遊びを取り入れた。

子ども達の声：年齢関係なしに、みんなが楽しめた。進行がしっかり進んだ。

指導者の声：夏休み中、みんなと久しぶりに顔を合わせる機会があり、同学年、他学年との交流を楽しんでいた。暑い日だったので、かき氷が嬉しかった。



～ 平成27年度助成金交付事業活動報告 ～

『電気と空気の力を体験しよう』

開催日時：平成27年8月1日（土）、8日（土）
 開催場所：宇都宮市西中丸公民館
 参加者：各日とも30名
 活動内容：高校講師による子どもでも扱える身近にある材料を利用して行える簡単な
 ①ゼムクリップモーター作り
 ②傘袋ロケット
 ③ストローロケット
 の実験を教えてくださいました。
 プロジェクターを使って、子どもにもわかりやすく説明をしていただき、お手伝いの保護者の少しの協力あり小学校1年生も目を輝かせて楽しんでいました。

化学は、楽し



神秘の扉が開いたネー



みんな科学者

『陶芸教室』

開催日時：平成27年7月20日（月）
 開催場所：那須町伊王野公民館
 参加者：子ども27名 指導者4名 計31名
 活動内容：参加者1人がマグカップや茶碗など2～3点を作成しました。
 子ども達は、粘土を思い思いの形に成形して、ヘラや手のひらをうまく使って、模様つけを楽しんでいました。
 子ども達が、作陶した数多くの力作が出来上がり焼き上がりがとても楽しみです。

上手く形になってくれるかなー



力作の数々

手の跡でいいかー



『ふれあい農業体験』

開催日時：平成27年5月18日～10月4日
 開催場所：日光市今市（町内個人所有畑）
 参加者：子ども23名 指導者14名 計37名
 活動内容：地域の高齢者のみなさんと一緒に春の「苗の植え付け」から秋の「収穫」までを体験しました。



いっぱい
 かつマイモ
 になります
 よーに



大きな
 かつマイモが
 沢山獲れました



県子連&安全共済会のQ&Aコーナー

Q1 平成 28 年 4 月から県子連会費は値上がりするのですか？それは何故ですか？

A1 はい、今までは年会費 1 人 150 円でしたが、平成 28 年 4 からは 200 円になります。実は、150 円は全部が県子連会費ではなく、安全共済掛金など全子連への送金が 70 円で、残りの 80 円が栃木県子連の年会費でした。平成 24 年 4 月から、全子連に送るお金が 1 人当たり 20 円値上げをされたのですが、栃木県子連では、150 円のまま値上げをせず、積立金を取り崩して運営をしてきました。4 年が過ぎ、積立金も底をついてきて値上げが必要となりました。団体として正常な運営をするために基盤となる積立金も必要となり、80 円だった県子連会費を 130 円に値上げすることになりました。

Q2 安全共済会加入に保護者同伴が義務付けられているのは、何歳の子どもですか？

A2 平成 27 年度から加入に年齢制限がなくなり、ゼロ歳児も加入可となりました。ゼロ歳から年少児（当年度の誕生日で満 4 歳になる幼児）までのお子さんは、加入時も、行事参加時も保護者同伴が条件となりますのでご注意ください。保護者は、祖父母でもかまいません。

Q3 子ども会行事中にケガをしました。どのような手続きをしたらよいですか？

A3 事故発生第一報用紙に記入して、所属する単子役員さんから市町子連事務局へ送ってください。市町子連事務局から県子連事務局へ FAX で送信するのが、発生から 30 日以内と決められています。通院が終わってから 60 日以内に請求手続きをとります。発生から 180 日目までが対象となるので、通院が継続していても、180 日を過ぎたら請求手続きをしてください。自己負担分を行政が補助し、個人負担がない場合でも請求できます。領収書がないときは、通院の都度、保険点数が記載されている診療明細書をもらってください。

インフォメーション

- ① 栃木県ジュニア・リーダー研修会 対象：栃木県内のジュニア・リーダー（中学生）
平成 28 年 6 月 5 日（日）9:30～16:30 とちぎ青少年センター（宇都宮市）
 - ② 「子ども会 KYT 指導者養成講習会・初級」 対象：子ども会の育成者・指導者・JL
平成 28 年 6 月 19 日（日）9:30～16:30 とちぎ青少年センター（宇都宮市）
 - ③ 「平成 28 年度単位子ども会活動助成金」の申請は平成 28 年 4 月から受け付けます。
 - ④ 平成 28 年度から県子連年会費が 1 人 200 円になります。ご注意ください。
 - ⑤ 県子連のホームページをご覧ください。県内の情報や様式のダウンロードもできます。
こちらからアクセスしてください。⇒ <http://tochigikenkoren.or.jp/>
- ※ ①②③は、いずれも近づいたら市町子連に案内が送付されます。

【発行】一般社団法人 栃木県子ども会連合会 〒320-0066 宇都宮市駒生1-1-6 栃木県教育会館内
TEL.028-621-1154 FAX.028-621-1124 E-mail:tochigikenkoren@ia1.itkeeper.ne.jp
ホームページ：http://tochigikenkoren.or.jp/

【発行責任者】会 長 内藤 進